

冠動脈 CT 検査（地域連携用）

旭中央病院 ID： _____

氏名 _____ 様

生年月日： _____

あなたの検査は

月 日 時 分です。

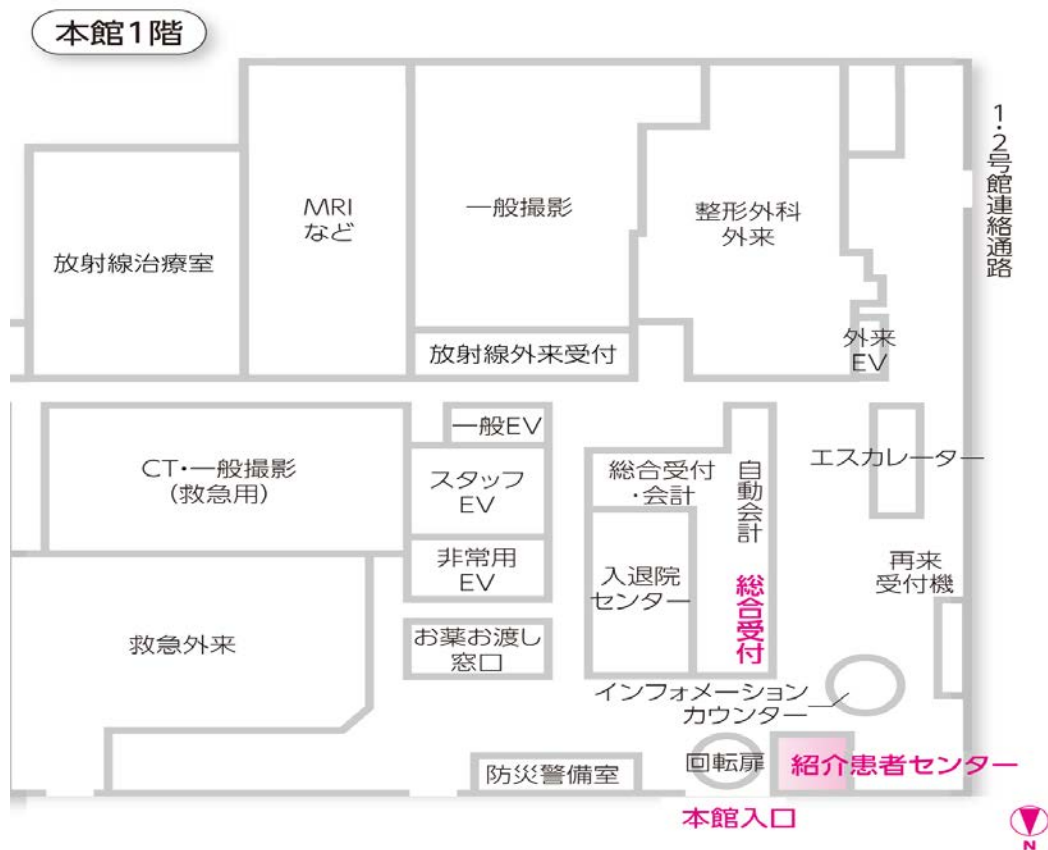
検査前に検査の説明や処置をしますので、

予約時間の 30 分間前までに 紹介患者センター へお越しください。

<注意事項>

※ 食事は普段どおりおとりください。

- 来られない場合は、紹介患者センター（0479-63-8311）まで連絡をしてください。
- 普段のお薬は医師の指示がない限り、時間通りに服用してください。



< 冠動脈 CT 検査を安心してお受けいただくために >

冠動脈CT検査について

狭心症の原因となる冠動脈（心臓をとりまく血管）の狭窄（つまり）を発見するために、直接手足の動脈からカテーテル（管）を入れていく、心臓カテーテル検査が行われてきました。最近では、心臓カテーテル検査に代わって、CT 機器を用いた冠動脈 CT 検査が行われてきています。冠動脈 CT 検査は、心臓カテーテル検査より危険性は少なく、検査時間も短いなど、通常の CT 検査のように外来での検査が可能です。また、狭窄の評価の他、心臓の動きや形態、治療後や手術後の経過なども調べることが出来ます。しかし、心拍の高い場合や石灰化が強い患者様などでは十分に評価できないことがあります。

なお、検査中に心拍数を抑え、血管を広げる薬を使用する場合があります。そのため、検査前の 30 分前に受付を済ませ、安静にさせていただきますので、余裕を持って来院してください。

検査中のお願い

- ・ CT 装置の寝台にあおむけに寝ていただき、検査中は身体の力を抜いてリラックスして下さい。
- ・ 検査中は体を動かさないことや息止めをお願いします。この場合、毎回同じように息を止めて下さい。
- ・ 腕の静脈から造影剤を注入します。このとき、その効果を高めるため、自動注入器を用いて急速に注入します。
- ・ 造影剤が入ると体がポカポカと暖かくなることがありますが、心配ありません。しかし、気分が悪くなるなど、何か変わったことがありましたら、マイクを設置していますので、いつでも話しかけて下さい。

造影剤とは・・・

静脈から注射する検査薬です。稀に吐き気、かゆみ、などの軽度の副作用が発生するといわれています。きわめて稀ですが、咽頭のむくみ、血圧低下などの重い副作用に発展する場合があります。このような場合には、担当の医師が適切な処置を行ないますので、安心して検査を受けて下さい。

★検査終了後は・・・

- ・ 検査時に使用した薬の副作用として、徐脈（脈が遅くなること）・血圧低下・頭痛などが生じることがあります。
- ・ 造影剤は尿と一緒に排泄されます。飲水制限がない方は、水分を多めにとりましょう。
- ・ 造影剤の副作用として、ごく稀に数時間～数日後に頭痛や吐き気、かゆみや発疹などの副作用が起こることが報告されています。多くは一過性で軽度の症状ですが、ごく稀にショックやアナフィラキシー様症状などの、重い副作用が出る場合があることも報告されています。そのため、このような症状やその他、不快な症状を感じたときは電話でご連絡下さい。また、程度がひどい場合は、迷わず来院されるようお願いいたします。
- ・ 検査後は普段どおりの生活を送って下さい。

【不快な症状等が発生した場合の問い合わせ先】

普段かかられているクリニック様或は旭中央病院へ連絡してください。

【連絡先】 診療時間内（8:30～17:15）：各検査 【受診先】 診療時間内（8:30～17:15）：各科外来
診療時間外（17:15以降）・休日：救急外来 診療時間外（17:15以降）・休日：救急外来

国保旭中央病院 電話 0479（63）8111

CT室 内線 91100

◆救急外来 電話 0479（62）6199